

各位

令和2年7月1日
日本医療科学大学
新型コロナウイルス感染防止対策本部

新型コロナウイルス対応について

新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言は解除されましたが、再び東京都を中心に感染者が増加傾向にあります。そのため在学生の皆さんは、大学生としての自覚と予防の意識を深め、以下の注意事項を熟読し生活するよう心掛けてください。

また今回、新型コロナウイルスの感染防止対策に関する行動指針（3頁目参照）を取り纏めたのでご案内いたします。今後は、原則この指針に基づき学事等運営実行の判断を致します。今回、この指針に基づき7月1日より、危険の度合いは **段階3** と致します。

記

【1】自己管理の徹底

うがい、手洗いおよび手指消毒を励行してください。十分な睡眠と栄養で体調を保ち、朝起床した時検温も忘れず実施してください。僅かな体調の変化にも気を配り、異常を感じたら出歩かずに自宅で休んでください。特に若年者（大学生）は感染しても症状が出にくく、流行拡大の原因となる可能性が指摘されています。やむを得ず、外出する場合にはマスクを着用してください。

【2】三つの密を避ける（次頁に厚生労働省パンフレット転載）

集団感染の共通点は、特に、「**換気が悪く**」、「**人が密に集まって過ごすような空間**」、「**不特定多数の人が接触するおそれが高い場所**」です。換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることを避けてください。

【3】不要不急の外出の回避

- ①国内・国外を問わず、不要不急の旅行・外出は中止して下さい。流行地域から帰国後2週間が経過していない方は、本学の学生課にメールにてご連絡ください。
- ②不特定多数が集まり、十分な間隔が保てない人込みで、換気が不十分な場所や、至近距離の対面で話しをする状況が感染の拡大に結びついています。そのような場所や集まりは、流行が終息するまで絶対に避けてください。

【4】疑わしい症状がある場合・感染者と接触した場合

発熱が続く、咳、倦怠感、息苦しさがあるなど疑わしい症状を感じたら、受診する前に居住地の自治体の相談窓口にお問い合わせして指示を受けてください。感染した場合、感染者と接触した場合や、その可能性がある場合を含め、各学科・専攻にメールにて連絡してください。

以上



感染症対策

へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に

・爪は短く切っておきましょう ・時計や指輪は外しておきましょう



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



手の甲をのぼすようにこすります。



指先・爪の間を念入りにこすります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗いします。



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まる場所でやろう



マスクを着用する
(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を
確実に覆う

2 ゴムひもを
耳にかける

3 隙間がないよう
鼻まで覆う



何もせずに
咳やくしゃみをする



咳やくしゃみを
手でおさえる



■ 詳しい情報はこちら

厚労省

検索



日本医療科学大学 新型コロナウイルス感染拡大防止 対策行動指針

段階	基準（内容）	課外活動	施設利用	窓口対応
【5】 緊急事態	緊急事態宣言の発出されている状態 （重大な緊急事態）	活動禁止	不可	休止 日時を限定してメールでの問い合わせのみ（曜日限定・ 時間限定）
【4】 嚴重警戒	緊急事態宣言は発出されていないが、 外出の自粛要請が出ている状態	活動禁止	原則として利用不可とする ただし、一部施設において人数を制限して十分な感 染拡大防止を行ったうえで利用を認めることがある	休止 メールでの問い合わせ ⇒ 月～金 電話での問い合わせ ⇒ 曜日限定・時間限定
【3】 警戒	大人数での行事、イベント等について 自粛要請が出ている状態	活動禁止	利用制限をする ただし、一部施設において人数・時間を制限して十 分な感染拡大防止を行ったうえで許可する	原則、メールまたは電話での問い合わせで対応（月～ 金）し、感染拡大防止を行った上で、日時を限定して 窓口業務を行う場合がある（曜日・時間限定）
【2】 嚴重注意	自粛要請は出ていないが、 感染への注意が必要な状態	原則、活動禁止 一部、大学が許可する場 合がある	利用制限をする 人数・時間を制限して十分な感染拡大防止を行っ たうえで許可する	可能な限り、メールまたは電話での問い合わせを行う 感染拡大防止を行ったうえで窓口業務を実施する
【1】 注意	ほぼ平常時であり、 感染の危険がない状態	感染拡大防止に注意して 活動を認める	感染拡大防止に注意して利用を許可する	感染拡大防止を行ったうえで窓口業務を実施する
【0】 通常	平常時の状態	通常通り	通常通り	通常通り